

葉っぱをかじったのはだあれ？

テーマ それぞれの場所で、どんな葉っぱが虫にかじられているのかを調べよう。

時間 60分 **場所** 虫食いの葉っぱがたくさんあるところ **人数** 何人でも

季節 春～秋 **用具** ビニール袋（中くらいのもの）／ルーペ／筆記用具／記録カード／観察箱

ながれ

先生や指導者の方は、穴の開いている葉っぱや、縁のかじられた葉っぱを子どもたちに見せてください。

- 1, 先生や指導者の方からいろいろな形の葉っぱを見せてもらったら、同じようなものを探しにいこう。見つけたら、ビニール袋に入れていこう。あんまり取り過ぎないようにね。
- 2, 集め終わったら、みんなで見せ合おう。
- 3, どの葉っぱが一番多く虫たちのエサになっているかな？何種類の葉っぱが虫に食べられているかな？
- 4, ルーペを使ったり、また観察箱に葉っぱを入れて、どの虫が葉っぱをかじったのか探してみよう。葉っぱの裏側や、芽や枝の上、くるっと巻かれた葉っぱの内側にもいろいろな虫がいるかもしれないよ。
- 5, 記録カードにどんな種類の虫がいたかを記入してみよう。



じっくり見てみよう

ポイント

かじられた葉っぱや、それに対応する虫たちを調べて図鑑を作ってみよう。冬でも、スイバ、ギシギシのロゼットにベニシジミの幼虫、イネ科の植物にイチモンジセサリの幼虫がひそんでいて、虫食いの葉っぱが見られることもあるので探してみよう。